



コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会(新潟市秋葉区新津本町1-2-39 TEL 0250-24-4219 FAX 0250-24-4229) 発行人：中村信也
URL <https://niitsuchuo.jimdofree.com/>



新津の街中に

ほっこりのもりを 作ろう！

開催期間：2月1日(土)～3月16日(日)



統括責任者
小山 裕史 副会長

今年で4年目となる秋葉区自治協議会主催の「秋葉区ひな・お宝めぐり」が2月1日(土)から3月16日(日)まで開催されました。当コミ協としては6回目の事業となり、新津地域交流センターには、中央・東部・西部・満日・阿賀浦の5コミ協の合同展示となりました。こども園・幼稚園・保育園・小中高校・介護施設・地域の茶の間・一般企業など53団体78基が参加されました。1Fイベントホールいっぱいに飾られたつるし飾りは大変圧巻で、子供達やご家族連れ、参加団体など多くの皆さんが来場され楽しんでいかれました。ご来場いただいた皆さんに、一足早い秋葉区の春の訪れをご体験いただき喜んでいただけたのであれば幸いです。今後とも、ご協力をよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。



つるしびなの豪華競演 in 新津地域交流センター

製作者の「見てね！」がいっぱい詰まった**ほっこりのもり**。愛くるしいお内裏様とお雛様からは、友達と頑張っている笑顔が。お花やいろいろなかたちの彩り豊かな物などからは、みんなの発想力や手間を惜しまない力を感じ取ることが出来ました。それがつるし飾り(ひな)にそれぞれの個性を生み出したのではないのでしょうか。それを見上げるご来場者の風景がコラボすることで、このもりの言葉で言い表せないく**ほっこり**>感を表わしているように思いました。



秋葉の春をさがして

ひなとお宝めぐり さんぽ！



「秋葉区ひな・お宝めぐり」は、秋葉区全11コミュニティ協議会（7会場）と秋葉区自治協議会が総力を挙げて秋葉区全地域で開催しました。堀出神社 新光商店街・O番線商店街11店舗からご協力をいただきました。

小須戸コミュニティ協議会 小須戸まちづくりセンター



薩摩屋さん
2階からの
風景！



新関コミュニティ協議会 新関コミュニティセンター



堀出神社 新光商店街・O番線商店街 むらき呉服店



カメラを片手に全会場を回ってみました。つるし飾り(ひな)・お雛様グッズ・独自品などに出逢う事が出来ました。つるし飾りでは、折ったりラミネートしたものと立体物とのコラボなど彩り豊かなものが並び、お雛様グッズでは、立派な段飾りからコンパクトものまでが展示されていました。特に強い印象を持ったことがそれぞれの独自性を自然な形で組み込んでいることでした。それが各会場の個性になっているように感じられました。次回もそんな物語を求めて！



会長 中村 信也

令和6年7月25日。新津地域交流センターでオープンした中高生・若者の居場所『SECOND HOUSE』及び関連スペースの利用者数が6か月で延べ500名を超え、大変有意義な取り組みであったと思っております。

また、2月1日からは、5コミ協で開催された秋葉区ひな・お宝めぐり『つるしびなの豪華競演』では、78基がほっこり空間を作り上げ、大勢の皆さんに足を運んでいただきました。

各専門部の年間事業も、部員の皆さんと担当役員の協力により、無事に終了することが出来ました。一年間、大変ご苦勞様でした。

当コミ協活動にご理解をいただき、ご参加下さった皆様にも御礼を申し上げます。

新津中央コミュニティ協議会

< 一年間の活動を終えて >



防犯防災部

部長 湯浅 真一

早いもので年度末を迎え終わろうとしています。防犯防災部は昨年同様、早朝児童登校時パトロール・起震車を活用した防災活動・秋葉区内の防犯活動などをおこないました。いずれも例年とほぼ同じ内容ではありましたが、何とか当初の予定をこなすことが出来安心しております。

しかし反省点として振り返ると、防犯パトロール・起震車による防災活動など、参加者が固定され減少しております。特に高齢化による対応不可が出て来ており、益々対応メンバーの刷新が必要と感じております。

今後は、各町内会等にご負担をかけないように、宣伝方法や推進方法も考えて行きたいと思っております。



文化教養部

部長 中村 良雄

文化教養部では、昨年まで開催した「歴史・文化講演会」に代わり全6回の「桂家学習会」を新津図書館で開催しました。秋の歴史・文化・健康ウォークは、2年連続で田家・秋葉地区を歩きました。事業を進めるにあたり「郷土に親しむ会」の先生方を中心に、文化教養部員はもちろん、3専門部員、田家・秋葉地区の有志の方々にもご協力をいただきオールコミ協の形でおこないました。また、田家地区では大善庵様、秋葉地区では正法寺様にご大変わ世話になりました。ご協力いただいた施設とすべての皆様に、改めて感謝申し上げます。

今後は、2年続けて催した田家・秋葉地区のウォーキングを、田家・秋葉の町内会それぞれが主体となって発展的に継続することとなりました。それを当コミ協が応援する形で定着させてゆく予定です。

皆様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、楽しく学べる文化教養部となるように努力してまいります。



健康福祉部

部長 権 平 雄 一

新たな試みとして、新潟医療福祉大学の児玉教授をお迎えして、昨年の8月に開催した認知症予防講演会「知れば分かる認知症 備えあれば患いなし」は、お陰様で大きな反響をいただきました。

恒例事業となりました「自学ひろば」「フレイル予防企画」といった基軸と共に、今後もこのような新たな試みを、常に模索し実現していける健康福祉部でありたいと思います。

各事業にご参加いただいた方々の声を聞くことが、なによりの活動源です。来年度も、皆様の興味を引き出すイベントを実施することで、皆様の健康維持に少しでもお役に立てればと思っております。

来年度も、よろしくお願いいたします。



環境緑化部

部長 長 尾 隆

予定していた活動は、部員の皆さんご協力のもと支障なく完了しました。特に、環境緑化部活動の柱である「緑のカーテンを町中に広げよう」をスローガンに推進しているグリーンカーテン事業は14年にも及びます。グリーンカーテンによる環境の緑化は、夏の暑さを和らげてくれるだけではなく、冷房に費やすエネルギーの省エネにも効果があります。それにより、温暖化対策にも寄与すると思っております。今後も緑化活動について、もっとアピールをして継続してゆきます。

令和6年度 秋葉区感謝の集い(第2部)

・日時 令和7年2月8日(土) 午後2時15分より

・会場 秋葉区文化会館

《未来ビジョン発表会

アクションプランの実践》



《新津中央コミ協2番目に登場》

『中高生・若者の居場所づくり in 新津地域交流センター』を高校生・中学生とともに「チーム中央」4名でのリレートーク！



★新津中央地区の

中学生・高校生 堂々の発表が場内を魅了★

今回の新津中央コミュニティ協議会の事例発表として、2023年度開催した未来ビジョン座談会で提唱された「若者の居場所」づくりから、昨年実行委員会を立ち上げ6回にわたる検討を重ね、2024年7月25日オープンした「SECOND HOUSE」についてを本望事務局長をリーダーに中学生1名・高校生2名のチームを組んでその経緯、内容、現状をリレートーク形式で発表致しました。



吉田恵也君 新津高校
(生い立ち)



山田陽希君 新津高校
(広報)



間 創生君 新津一中
(セカンドハウス誕生)



本望事務局長
(チームのMC)

★『SECOND HOUSE』への思い★！

今回の中高生・若者の居場所づくりについてはイベントと違い何人来たかということよりも毎日利用され交流の場となるのが大切なことだと思います。

新津地域交流センターに中高生若者たちの勉強する場・交流の場『SECOND HOUSE』があるということは、当地区の中高生のみならず周辺地域の若者の間にもかなり広まって来ています。

一昨年から取り組んで来たコミュニティ未来ビジョン『中高生・若者の居場所 in 交流センター』も『SECOND HOUSE』の利用者及び継続がおおいに期待できるところから、ひとまずの区切りとし、次なるステップへと繋いで行きたいと考えています。



文化教養部

《桂家学習会》

令和6年7月から
6回シリーズで開催しました。



6回シリーズ拍手の中での終了！

全開催6回において、地域の歴史学習に熱心な市民が集まり、講師の小林千枝子氏、広瀬 秀氏の調査報告で学びを深めました。聞くだけの一方通行ではなく、意見交換や質問の時間もあり、数々の「桂家の謎」をめぐるロマンに熱くなる充実した勉強会でした。

※書籍『越後蒲原の大庄屋 桂家』

【開催日】

令和6年7月22日、9月26日、10月27日、11月28日
令和7年1月23日、2月27日

秋葉区発健康・自立のひと・まち・未来フォーラム

「次世代を育むまち」 ～支え合い健康で未来につなぐ～

- ・日時 令和7年2月9日(日) 午後1時30分より
- ・会場 秋葉区文化会館

◎ 秋葉区の健康、健康寿命について3分野の講演が行われた

- ・講演1「秋葉区の健康について」
- ・講演2「ダイアベティス。その治療の『鍵』はインスリン」
- ・講演3「健康寿命を伸ばす運動のコツ ～フレイル対策や血糖コントロールに効果的～」

講演、体験、試食などのあった中で、休憩内での新潟薬科大学ダンス部のパフォーマンスが目を惹かせてくれました。ホワイエ・エントランスロビーでは、もち麦を中心とした販売コーナー・パネル展示などもあり健康づくりの半日でした。



◎ 後援をした中央コミュニティ協議会も力を入れる！《新潟弁ラジオ体操》



令和元年に開始した新潟弁ラジオ体操は今年6年目を迎え、知名度も上がり令和5年8月にはかんぽ生命保険・日本放送協会・NPO法人全国ラジオ体操連盟の主催のもと、ラジオ体操の積極的実践を通じて普及発展に貢献し、国民の健康増進に寄与しているということが評価され『ラジオ体操優良団体』にも選ばれました。

本会が進める「地域住民健康づくり活動への支援と場所の提供」の事業として秋葉区の進める健康寿命延伸事業に貢献しています。

新津中央コミ協でボランティア活動してみませんか？

当
コ
ミ
協
の
活
動

- ① 防犯や防災を中心とした、安心で安全な町づくりなど。(防犯防災部)
- ② 秋葉～新津地域の歴史・文化などの魅力発信など。(文化教養部)
- ③ 健康や福祉面での、地域住民のサポートなど。(健康福祉部)
- ④ 町中の緑化活動推進と秋葉山の環境整備など。(環境緑化部)

やってみたいけど？

興味あるけど…？

そんな方

どうぞ、連絡ください

新津中央コミュニティ協議会

新潟市秋葉区新津本町1丁目2の39 新津地域交流センター
TEL: 0250-24-4219 FAX: 0250-24-4229
メール(e-mail): niitsuchuo@gmail.com
ホームページ: niitsuchuo.jimdofree.com
LINE公式アカウントへの登録をお願いします。
お問合せなどは、月曜日から金曜日の午前中をお願いします。



Eメール用



ホームページ



Facebook



LINE

編集後記



新津中央コミュニティだより第63号をお届けします。1月31日に、今号内でもご紹介した秋葉区ひな・お宝めぐり「つるしびなの豪華競演」でほっこりのもりを作りました。そんな中、今期の最強最長の寒波ということが聞かれるようになり心配していました。足元の悪い寒い中、大勢の皆さんに足を運んでいただきました。外は寒さが厳しいですが、ほっこりのもりでこころだけではなく身体もほっこり暖かくなったのであれば幸いです。今年も、新津中央コミュニティだよりを手にとっていただき、ありがとうございました。(広報部 塩田 記)

(注)新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。